



2022年6月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ リ オ ス
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号 : 4593 東証 グロース)
問 合 せ 先 執 行 役 CFO リチャード・キンケイド
(T E L : 0 3 - 5 9 6 2 - 9 4 4 0)

役員報酬の減額及び希望退職者の募集に関するお知らせ

当社は、本日開催の報酬委員会において役員報酬の減額を行うこと、また同日付の執行役会において希望退職者の募集を行うことについて、下記のとおり決議（以下「本決定」といいます。）いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本決定に至った理由

当社は「『生きる』を増やす。爆発的に。」というミッションを掲げ、幹細胞技術をもって、世界中の難治性疾患の罹患者に対して新たな治療法による治癒と希望を届けるべく、事業を進めております。

体性幹細胞再生医薬品分野においては、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）及び脳梗塞急性期に対する治療薬開発の治験を実施し、その結果を踏まえて、現在規制当局と両疾患それぞれの申請に向けた協議を継続しております。しかしながら、[2022年4月にお知らせ](#)のとおり、ARDSの申請予定時期は当期初に想定していた計画よりも遅延が見込まれており、また脳梗塞急性期は[2022年5月にお知らせ](#)のとおり、今後の詳細解析及び規制当局との協議によるところであります。一方、iPSC 再生医薬品分野においては、遺伝子編集技術により特定機能を強化した他家 iPS 細胞由来 NK 細胞（eNK 細胞）を用いた、固形がんを対象にした治療薬開発のパイプラインを中心に、研究開発が加速しております。これらの事業進捗を踏まえ、当社においては、経営資源の適切な再配分の為、各パイプラインの中長期的な視点での戦略の見直し・強化に着手するとともに、自社による研究開発のみならず、他の製薬企業等とのパートナーリングを目指してまいります。

このような状況の中、持続的な成長の実現に向け、早急に財務基盤を強化するため経費節減及び役員報酬減額の検討を進めてまいりましたが、固定費削減を中心とした抜本的なコストダウンを進めるためには要員の最適化は不可欠であるとの判断に至りました。

2. 役員報酬の減額について

当社は、コスト合理化策の一環として、また、体性幹細胞再生医薬品分野における事業進捗の遅れに対する結果責任を明確にするため、職責に応じた取締役及び執行役の報酬を減額いたします。（2022年7月から同年12月まで、役員月額報酬額を平均40%減額*。）

*全役員の削減率の合計を全役員数で除して算出した割合

3. 希望退職者の募集概要

(1) 対象者	2022年6月13日時点で退職意思を表明していない正社員（研究部を除く）
(2) 予定募集人数	30人
(3) 募集期間	2022年6月14日～2022年6月28日（同日含む）
(4) 退職日	2022年7月31日
(5) 優遇措置	・ 転職活動を目的とした支援金を支給 ・ 未取得の年次有給休暇の買取

4. 今後の見通し

今回の希望退職者の募集に伴い発生する転職活動を目的とした支援金その他関連費用の総額は、2022年12月期第2四半期連結決算において費用計上する予定です。現時点では応募者数等が未定であるため、業績への影響が判明次第、速やかに開示いたします。

以上